

文化紹介 ◎今回は国際課に勤務する中国語交流員、黄家玉による文化紹介です。

『お年玉』

中国では春節の時、子どもにお年玉をあげる習慣があります。多くの家庭では子どもが社会人になったら、お年玉をもらいません。しかし、私たちの家族の場合は年齢、就職などに関係なく、ずっともらっています。旧暦の1月1日の朝起きて、まず祖母と祖父の家へ行き、新年のあいさつをしてお年玉をもらいます。その後、家に帰って両親に新年のあいさつをしてお年玉をもらい、朝ごはんを食べた後、近くに住んでいる親戚の叔父、叔母の家へお年玉をもらいに行きます。

お年玉＝現金、のイメージがあると思いますが、最近の中国ではスマートフォンでお年玉をあげたり、もらったりするのが流行っています。今年の1月28日（旧暦の1月1日）に私はスマートフォンのWeChat（中国版LINE）というアプリケーションの電子マネー機能を通じて、叔母から66.6元（1100円相当）のお年玉をもらいました。同じくWeChatを利用して、両親、叔父たちからもお年玉をもらいました。偶数は縁起がいいと言われています。



電子財布の中に残金があれば、同じ WeChat の友達同士、お年玉をあげることができます。お年玉をもらったら、その金額が自動的に電子マネーに入金されます。そのお金でネットショッピング代、ガス代、水道代、チケット代、ホテル代など支払えます。

今回は中国で流行っている携帯決済について、ご紹介します。